

第1回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
幹事会 (会議録)

会議の名称	第1回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会幹事会
開催日時	令和5年11月13日 午後7時00分から
開催場所	山岡振興事務所 2階 大会議室
議題	・理事会及び各専門部会の審議状況と共有すべき情報の報告 ・提案事項の説明 課題9 校舎の増築・改修に関すること (環境部会) 課題19 交流事業に関すること (教育部会) 課題21 学校図書に関すること (教育部会)
公開非公開の別	公開
出席者	委員 安藤 一博 若森 慶隆 安藤 常雄 篠原 徹 市岡 早苗 教育委員会 岡田 庄二 工藤 博也 鈴木 幸宣 佐々木和美 安藤 善和 丸山 頼彦 青木 茂 市川 太一
会議の内容	会議録のとおり
傍聴者の数	1名

事務局 それでは、皆様、こんばんは。定刻になりましたので、ただいまから第1回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会幹事会を開催したいと思います。
本日の司会でございますが、要綱等に基づきまして、私、事務局長が務めますので、どうぞよろしく願いいたします。では、着座にて進行させていただきます。
それでは、会を始める前に、本日も要綱等に基づきましてインターネット等で音声配信を行いますので、皆様、ご承知おきのほどをよろしくお願いいたします。
それでは、お手元にごございます次第に沿って進めていきたいと思っております。まず最初に、教育長よりご挨拶申し上げます。

教育長 皆さん、こんばんは。急に朝晩、涼しいというよりも何か寒くなってきて、秋という季節がなくなってきたなというのを感じておりますけれども、この夜の貴重な時間をいただきまして、第1回の幹事会、よろしく願いいたします。各専門部会でも検討がかなり進んでいます。多少進み具合は違いますけれども、共通して話題になっているようなこともありますし、お互いにどんなふうに進んでいるのかなという情報共有をしながら、それから、理事会にもまた提案すべきようなこともありますので、そのようなことについてもご意見をいただきまして、よりよい方向に進むようにということで考えておりますので、今日は、よろしく願いいたします。

事務局 それでは、次第2、幹事会の役割について、改めて事務局より説明をさせていただきます。

事務局 統合準備室室長です。よろしく願いいたします。私も着座にて失礼いたします。

それでは、お手元の資料の3ページ、4ページで説明させていただきます。

まず、3ページは、恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会設置要綱、抜粋でございますけれども、その中で理事会の説明をしております。

続いて、4ページでございます。ここで幹事会の要綱を抜粋してございます。

まず、幹事会の目的ということでございますけれども、委員会及び理事会において検討及び決定並びに承認すべき事項を調整するため、幹事会を置くということでございます。例えば、その各部会で検討した内容につきまして、理事会に上げる前に、この資料はこれでいいのかとか、共有する部分、あと、もうちょっとこのぐらいの話をとかいう、そういったところの不足はないのかというところを、理事会にかける前に、この会で調整をさせていただきたいということでございます。

構成員としましては、今、皆様いらっしゃいますが、各専門部会の部会長様と副部会長様、さらに小・中学校の校長会の代表様、それと、こども園園長会の代表の先生ということで、総務部会の副部会長である安藤先生は小・中学校の校長会の代表ということでかぶっておりますので、今回は7名ということで幹事会のほうを進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

さらに、この幹事会の内容ですけれども、先ほど申し上げましたほかに、それぞれ部会の進捗状況の情報共有の場でもございます。後ほど、それぞれの部会の進捗についてお話があると思っておりますけれども、それら共有した情報を各部会におろしていただきながら、それぞれの委員の皆様のご共有を図るところもございまして、よろしく願いいたします。

以上で説明を終わります。

事務局 それでは、議題に入ります。

入ります前に、本日の欠席でございますが、総務部会部会長の原田様、欠席のご連絡をいただいております。それから、こども園園長会の会長の市川様、まだご到着されていないようですが、遅れてみえるということになっております。それでは、議題3の議題に入ります。ここでは、まず最初に、理事会及び各専

門部会の審議状況と共有すべき情報の報告をします。それぞれの部会では、部会長の皆様は各部会の大まかな状況を報告していただき、細かいことにつきましては事務局より説明をしますので、まずは簡単に報告をいただき、その後、質問等をいただきたいというふうに思っております。併せて、部会だけではなくて理事会の状況も、理事会等を出席していない方もみえますので、併せて報告をさせていただいて情報を共有したいというふうに思いますので、よろしくお願い致します。

では、最初に、まずは理事会の審議状況と報告からお願いしたいと思います。

事務局

それでは、また私のほうから少し説明させていただきます。

まず、恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会総会でございますが、それと同時に、5月31日に第1回の理事会を開催させていただきました。議題としましては、こちらにありますように、委員長・副委員長の選出と、めざす恵那南地区統合中学校の姿という案を出させていただきました。皆様の多くの意見をいただきましたが、一度持ち帰りをさせていただいております。

続いて、第2回は、8月3日木曜日に午後7時から開催しております。こちらは、それまでに起こった様々なことについて少し報告を申し上げました。新聞報道に関する経緯についてと山岡中学校周辺の土砂災害特別警戒区域についてということで、2つのことで報告をさせていただいた中、持ち帰っております、めざす恵那南地区統合中学校の姿、こちらのほうのコンセプトを再度提示させていただき、承認させていただきました。

さらに、第3回では、9月25日午後7時から開催しまして、この会議では、恵那南地区統合中学校の基本構想の案について、議題として提出をいたしました。皆様に意見をいただきながら、こちらのほうも承認をしていただきました。もう一つ、冒頭でもお話しありましたけれども、会議のインターネット配信について、こちらのほうについても承認をいただきました。ということで、今まで第3回の理事会を開催していますので、報告させていただきます。

以上です。

事務局

それでは、続きまして、総務部会から順番に、まず最初に各部会長の皆様から会の大まかな状況を報告していただき、その後、資料に基づいて事務局からまた詳細説明をしたいと思っております。1つずつの部会が終わった後にご意見とかご質問があればまたお伺いしますので、そういった形で、この情報共有というところは進めていきたいと思っております。

では、最初に、総務部会からお願いします。

総務部会副部長

まず、3回、これまで総務部会を行われてはいますが、1回目は5月31日で、ほかの部会と同様です。第2回は8月31日に行われました。この中では、事務局のほうから8つの課題を示していただき、これを委員に、順次、どうしていったらいいかということを検討して確認をしていくということでお話がありました。このときも、もう一つの課題について話し合うというような計画がなされてはいたけれども、委員の方から、統合の是非を問うような質問とい

うか意見といいますか、が出されまして、それに関しては、この場で、この委員会で検討、総務部会で検討する内容ではないということを何とかご理解をいただくというようなことで、この会は終わりました。

最後に、8つの検討課題のうち、最初、中学校の名称というか、校歌の制定とかあるんですけども、その順番を、早くやらなきゃいけないことは、やっぱり制服とか体操服とかかばんとか上履きとか、そういった子供の生活に関わるところになるんじゃないかというような話がありましたので、そこから次回検討していくという、議論をしていくということで、この会は終わりました。

第3回は10月16日に行われましたけども、見直したスケジュールにのっとって、3つのグループに分かれて、このときには、先ほど申しましたが、制服・体操服・かばん・上履きをどのようにしていくかということワークショップ形式で検討したという形になります。その中で、この総務部会だけの、総務部会に今出ている者だけの意見で進めていくのはやはりちょっと不安だといえますか、皆さんの意識も知りたいということで、アンケートで意向調査をするということになりました。3回がそれで終わったところです。

以上です。

事務局 それでは、事務局のほうから加えて説明をお願いします。

事務局 第2回の総務部会の折に、今、副会長さんからお話がありましたが、スケジュールの見直しについて意見をいただきました。この中で、学校名、それから、それに伴う校章のデザイン等につきましては、学校の基本構想等がもう少し理解が深まってから行われるべきというところもございまして、この校名についての検討につきましては、おおよそのスケジュールではございますが、年が改まってから再び検討を進めていくという予定であります。

そして、制服については、先ほどのお話にもあったとおり、これは基本構想等にかかわらず、すぐにでも始められるものということで、早速、前回の総務部会のところから検討に入ってくださいました。

前回の総務部会の中では、こども園、小・中学校のグループに分かれてご意見をいただきましたが、たくさんの制服・体操服・かばん・上履き等のことについて本当にこれが必要なのか、必要である、または条件つきで、例えば上着は紺色であればいいだろうというようなご意見ですとか、全く自由にしてもいいのではないかといった、それぞれの物によって意見が分かれるところもありました。

そこで、保護者、そして子供たちに、こうした制服や体操服についての考えをぜひ聞くべきだということで、アンケートを実施することになりました。現在、アンケートの案について総務部会の委員の皆さんに諮って、今週中にはアンケートが出来上がり、子供たち、そして保護者の皆さんに、制服・体操服についての意向調査、何うアンケートを実施します。その結果を基にして、次回12月1日に第4回の総務部会を行い、その様子、アンケートの集計を報告することになっております。

以上でございます。

事務局 ただいま総務部会から、これまでの審議状況等について説明をいただきましたが、ほかの部会長さん、この件に関して何かご質問やご意見とかございましたら、お伺いしたいと思います、いかがでしょうか。
よろしいですかね。また思いついたら、また後でお伺いしたいと思います。
それでは、同じような形で、環境整備・PTA・コミスク部会、部会長様、お願いします。

環境整備・PTA・コミスク部会部会長

私どものほうは、これまで5回会合を重ねてまいりました。それでも、はっきり申し上げますと、最初のうちはちょっと進捗この先どうなるのかなという感じだったんですけども、皆さん、会を重ねるごとに意見がたくさん出てくるようになりました。これは、皆さんが非常に前向きに取り組んでいただいていることの現れだなということを思います。それと併せて、事前に資料を送ってほしいとか、送ってほしいということがあったので、こうした部会が始まる少なくとも数日ぐらい前までには、そのときの議題となる資料が手元に来るようになりました。ですから、それを持って各人が部会に臨んでおりますので、そうしたことも非常に意見が出やすくなったのかなということを思っております。

それで、また後から説明があるかと思いますが、一応、今のところやってきましたのは、校舎を増築しなきゃいけないということで、それをどうするかということ、これ、相当意見が出たんですけども、二度三度検討を重ねて、今日お示しができるようなものになってきました。

私どもとしては、意見をたくさんもらうのと、やっぱり皆さんに、委員の皆さんに理解なりをしていただくのが非常に重要だと。そうしたことが、例えば、今、我々が一生懸命やって意見が出てくるようになって、どう言うのかな、なじんでいくというのか、そうしたことがこれから中学校が再編というか統合がされても、子供たちも同じようになじんでいってくれるのかなというような気がしておって、少し先が見えてきそうな感じがしてきております。それが今の実感であります。

以上です。

事務局 では、続いて、事務局からお願いをします。

事務局 7ページの資料をちょっと要約させていただきながらご説明させていただきます。

1回、2回と進みまして、その後、山岡中学校の現地の現地見学会を行いました。そのときは、今後この部会では、校舎の増築・改修というところの議論に入るためにも、今の状況を委員の皆さんによく知っていただいて、それで意見を出していただくという、その視点を持ちながら行わせていただきました。それでもって第3回を9月5日に行わせていただいております。校舎の増築を行う、それで増築をする場所の候補地を選んでいく、あと、それぞれ見学会で見えていただいて、校舎づくりに対するいろんなアイデアを皆様から出し合ってください、グループワークをしていただきました。そこで、こんなアイデアを提

案していきたいということをまとめて発表をさせていただいております。

それに基づきまして、次回に向けては、設計する専門家を交えて、増築する場所や、その提案に対してどういうことが可能かということを持ち帰らせていただいて、その次、第4回、9月28日には、それに基づいた図面をお示ししながらアイデア提案のまとめの確認をさせていただきました。

その中で、グラウンドを利用した校舎づくりというところの中で、いろいろなまたご意見を出していただきながら、再度、どういう形のものが一番理想的なものになるのかというものの詳しい資料ももう一度提案していただきながら、次回、第5回では、そのことも踏まえてもう一度協議するという形で第4回の討議を行わせていただいております。

それに伴うこととして、もう一点、スクールバスの乗降場所の候補についても提案を示しながら、2か所ほどの案について皆様からのご意見を伺ったという状況になっております。

そして、第5回、11月2日になります。今まで校舎の増築・改修に対するアイデア、こちらにつきまして、様々な提案をいただいたもの、そして、このような考え方で校舎を造っていこうというところ、校舎周辺の利活用も踏まえながら全体の配置を考え、配置場所の候補を選定させていただきました。Dの2案という図面で示させていただいたものをこの部会では提案という形でまとめたというところになります。

そして、グラウンド。ここは学校のグラウンド、その下にB&Gのグラウンドと2つそろっているという利点を生かしながら、増築校舎横のグラウンドをうまく使っていこうじゃないかという意見をまとめたところになっております。

あと、スクールバスの乗降場所につきましても意見を出させていただきました。なるべく学校に近いところで乗降できるのか、少し離れたところでもいいのかというような、それぞれのご意見をいただいております。スクールバスの乗降につきましましては、今後、スクールバスの運行計画の検討に入ります。この中で再度詳しく協議しながら検討していきたいという形になっております。その上で、次回、11月29日を第6回の予定として今計画をしていると。このような状況が、この環境部会の状況報告とさせていただきたいと思っております。

以上となります。

事務局 環境整備・PTA・コミスク部会の報告でしたが、何かご意見、ご質問等ございましたら、お願いします。

では、続きまして、教育活動・学校事務部会、まず、こちら、最初、部会長様からお願いしたいと思っております。

教育活動・学校事務部会部会長

資料9ページをご覧ください。

これまで4回の部会を開催してまいりました。第1回は、自己紹介と役員を選出、課題シートの説明を受けました。第2回は、山岡中学校の特に図書館を見学していただくことによって、図書館の在り方についてご意見をいただきました。その中で主なご意見は、図書館は広いスペースが欲しい。1階において、

現在ランチルームのところですけど、ランチルームにおいてバス通学者のための待合室も兼ねた図書館にしたいというご意見をいただきました。

10ページをご覧ください。第3回におきましては、その図書館の詳細についてグループごとにご意見を頂戴しました。4つのグループに分かれて、KJ法で一人一人のご意見を出し合いました。多種多様なご意見がありましたけども、図書館の機能や役割、それから、どんな図書館にしたいかというイメージについてご意見を賜りました。そのご意見をグループ発表で全員で共有して今後の設計に反映してほしいというご意見もいただきました。

そのご意見の詳細につきまして、15ページをご覧ください。学校図書に関することとして、これ、事務局のほうで意見の集計、まとめとして下半分にまとめてありますが、大きく分類しますと、3点になります。学習スペース、それから配架スペース、それから個別に対話というか、お互いに共同して学習できるスペースは相反する条件なんですけど、これを1つの図書館に詰め込むとすると、どうしても広いスペースが必要だと。

2つ目に、利用しやすい環境づくり。子供たちにとって、気軽に利用できる雰囲気、空間デザインの工夫が必要だと。多目的な利用というのは、先ほど申しましたように、個別学習、それから対話的な学習もできるような機能を兼ね備えた図書館にしたいというご意見を頂戴しました。

3つ目に、快適な空間づくりで、現在エアコンはございませんけど、エアコンは必須で、リラックスして過ごせる空間となるよう、中には、寝転がるスペースもあつたらいいんじゃないかというようなご意見もありましたけど、これはスペースの兼ね合いで、設計で、設計上どうなるか分かりませんが、レイアウトの工夫が必要だということです。

その中で、利用しやすい環境づくりという点におきましては、例えば恵那市図書館の機能をこの恵南の拠点として、この新しく中学校の図書室に持たせたい。つまり、図書司書を常駐させて、地域の人がいつでも利用できるようにしたりとか、中学生以外の人でも利用できるような図書館にしてほしいというような願望も出されましたが、これは市の施策と関わることで、ちょっとここでは決めることができませんで、そういったご要望もあったということをご報告しておきます。

その他、図書館のコンセプトについては、ただ本を読むだけでなく、5つの地域のそれぞれのゆかりのある書物、資料を集めて、地域学習の拠点という、そういう機能も持たせたい。それから、ICTを活用した発表会もその図書館の中で催せられるような図書館にしたいというご意見を賜りました。これは、設計とか、設計の幅によっても大きく変わってくる、制限がかかってくると思いますので、とにかくご意見は頂戴して、環境部会へ確実に伝えるようにというご要望でした。

10ページに戻っていただきまして、10月に行いました第4回は、交流事業に関することです。これは、統合するに当たって、事前の交流事業のアイデアについて意見を出し合いました。また同じように4つのグループに分かれて、

KJ法で一人一人の意見を収集しながらまとめたところが、資料の14ページに記録していただいております。スポーツ交流ですとか合唱ですとか宿泊研修等々、もう多種多様な交流のアイデアを出していただきました。

この中で私どもとして最も重視するのは、統合する子供たちが不安なく、恐怖とか不安とかおそれなく1つになれること、そういう方向を探っていく、それが一番の目的ということで、その視点で見ますと、統合してからも交流事業としてできること。それから、統合前にやるべきことということで、個人的には、これは大きく2つに、2つの形状が混ざっているかなと思いますけど、どういうことかと申しますと、例えば一番下に書いている職場体験とか、上から5つ目のふるさと学習というのは、これは、統合後もお互いの地域のよさを学び合うという意味合いで実施できる交流事業。

ご意見の中で、できるだけ子供たち同士が触れ合って、あの子、交流事業で、ドッチボールでちょっとボールが取り合ったことがあるなというぐらいの心理的障壁を低くしてやるのがメインの狙いになるかなと考えております。宿泊研修や修学旅行を合同でやるということにつきましては、これは、現在の学校経営に当たっている校長の意見、学校現場における者の意見も聞いてみようということになりまして、明日、恵南地区の小・中学校の校長会で、これを事務局から提案していただくということで、そこで、これは駄目とか、こんなことできんとか、そういうふうには排除するという目的ではなく、どうしたら子供たちのスムーズな融合という目的にかなうことになるかということとを相談しようと考えております。

事務局 事務局、お願いします。

事務局 今、校長先生のほうからお話しいただいたところで大体お話をさせていただいたところですが、特に図書室については、環境部会の施設設計のほうのところでも関わってきますので、早めにこれについては討議をさせていただきました。

それで、先ほどもお話があったんですが、学習スペースだとか情報スペースだとか、そういうのを詰め込んでいくと、どうしても広い場所が必要であると。委員さんのほうからも、やっぱり場所を確保してほしいということで、新設、新しい校舎を造るに当たって、既存のランチルームにするのか、それとも新しい場所が確保できるのかは分からないんですが、ここにも、先ほどもお話がありました、広いスペースが取りあえず必要ということとを伝えさせていただくと。あと、細かな設計だとか配置だとか、そういったものについては、具体的に決まった後でないと少し決め切れないところがあるので、取りあえず、先ほども言いましたが、大きく3点について提案をさせていただきたいということでお話がまとまりました。

それから、交流事業に関するということについても様々、先ほども校長先生のほうからおっしゃられましたが、意見が出ました。明日また校長先生方、恵南地区の小学校、中学校の校長先生方に意見のお諮りをするんですが、学校の中で授業等、ほかのやることもいっぱいある中で全部が全部できるわけではないんで

すが、そこの中でやっぱり上手に皆さんの意見を吸い上げながら、子供たちが新しい学校で少しでも心理的な障壁がない中で過ごしていけるような形でできるもの、それから、工夫しながら、形を変えながら、それからやれるもの等造っていただけるとありがたいなということで思っておるところです。やっぱりどうしても現場の細かな事柄になってしまうので、教育部会については、どうしてもそういった校長先生方、現場の先生方をお願いしなあかん問題が幾つかありますが、今回については、そんなふうでやっていきたいということで考えておるところです。

以上です。

事務局 では、今の件で、ご意見、ご質問等がございましたら、お願いします。

幹事 よろしいですか。

事務局 はい、どうぞ。

幹事 ちょっと図書館の範疇から逸脱するやもしれないですが、各地区のそれぞれの歴史とか文化、それにまつわるような書籍を、今、コーナーをつくるということでお聞きしたんですけど、例えばですけど、本物でなくてもいいので、その地区を代表するもののレプリカみたいなもの、要は目に見えるもの、生徒たちが。そういうものがどこかで、マッチングという言い方が合っているかどうか分かりませんが、そんなようなことができれば、そうした先ほどのコーナーが一層充実してくるのではないのかなということを思ったので。そういう話はなかったんですね。

教育活動・学校事務部会部会長

ありました。

幹事 ありましたか。じゃあ。

教育活動・学校事務部会部会長

はい。だけど、実物という話まではちょっとありませんでしたけど、伝承する書籍ですとか歴史書ですとか、そういったものが参照できるスペースは欲しいという要望でした。

幹事 要は、目にぱっと見て分かるか、目にできるということがやっぱり、まず最初に子供たちの脳裏に入ってくるのではないのかなという気がしてます、はい。

事務局 はい、ありがとうございます。

その他は、よろしいですかね。

それでは、ただいまの内容を次のそれぞれの部会の中で、自分ところ以外の内容をそれぞれの部会員さんにまたこの部会の中で伝えていただければなというふうに思います。

それから、今お話がありましたように、やはり図書室のことに関しては、設計に関わるということなので、早めに協議して、環境部会と連携をして、情報提供しました。だけど、その後、今度は設計ができた中でまたさらに深めていく必要があるというような形で何回かやり取りをしなきゃいけないようなことが出てくると思いますので、こういったところはまさに、こういう幹事会等の場も含めて各部会それぞれ共通項目については情報共有を図りながら、お互

いに内容を提案し合いながら進めていきたいというふうに思います。最終的には、それぞれの出たことをこの中で調整をして理事会にかけていくという形になると思いますので、よろしくお願ひしたいと申ひます。

では、続けて、11ページですけども、ここは少し簡単に説明をしますが、今後の予定ということで、それぞれ今後の予定がここに掲載してござ申ひますので、これは、代表で。はい、お願ひ申ひます。

事務局

はい。では、私のほうから今後の予定についてお話しさせていただきます。

まず、教育委員会の事務局のほうでござ申ひますけれども、まず、対象児童へのアンケートの実施ということで、まず、保護者の皆様を対象としたアンケートはもう終わり、ホームページ等でその結果については公表してござ申ひますけれども、後は対象の児童の子供たちへアンケートを行っていくということを進めてござ申ひます。

さらに、広報等による市民への情報発信というところで、ご存じかと思申ひますが、10月号、11月号の広報に統合中学校の特集を載せさせていただきます。またいろんなことが決まり次第、広報等で周知していきたくと思申ひますので、よろしくお願ひいたします。

また、準備委員会のそれぞれの部会が終わった後には、お便りとして、なるべく早い段階で保護者の皆様にお知らせをするようにお便りを発行してござ申ひます。そういったものも地域の方も見られるように振興事務所にも配置してござ申ひますので、ホームページ等で見られない方には、振興事務所へ行っていただ申ひて見るような形も取ってござ申ひます。

あと、南地区のこども園及び小学校の保護者を対象に意見交換会の実施ということで、基本構想も出来上がりましたので、それを持って意見交換会を開催するように今準備を進めているところで申ひます。決まっていますのが、11月21日に串原で行います。続いて、11月24日には山岡の保護者の皆様、12月11日と14日には明智の保護者の皆様と意見交換会をやるように今準備を進めているところでござ申ひます。

続いて、理事会でござ申ひます。今日、幹事会が終わりまして理事会にかける内容が決まると申ひますので、そちらのほうを理事会にかけるところで12月の初旬を予定してござ申ひますけれども、まだ会長さんや副会長さんのアポが取ってござ申ひませんので、早急に取りまして、次の第4回の理事会を開催したいと思申ひてござ申ひます。

続いて、総務部会でござ申ひますが、今、先ほど事務局のほうからお話がありましたけれども、制服・体操服・かばん等のアンケートの実施というところで、まずは12月1日に第4回を開催いたします。

環境整備・PTA・コミスク部会については、11月29日に第6回が開催されると先ほど申し上げましたけれども、続いてはスクールバスの運行に関するを中心に進めていくということでござ申ひます。部活動に関することも少し入っていくのかなというところでござ申ひます。

続いて、教育活動・学校事務部会のほうでは、かなり課題検討が行われている

わけですけれども、次については、教育課程など教育内容に関する事、あとは行事に関する事も引き続き検討していくということでございますので。こちらは、日にちはまだ決まってないですかね。

事務局 今度は11月22日です。

事務局 22日に、第5回ですね。

事務局 はい。

事務局 行われるということですので、よろしくお願いいたします。

以上で、かいつまんで説明を終わります。

事務局 それでは、続いて、今度、今の予定にありましたように、12月上旬に開催予定の理事会に提案する事項について、各部会、これまでで話し合いをされて決まってきたことが3点ほどございますので、この内容で理事会にかけていきたいというような、今、案を12ページから掲載をしておりますので、まず、その説明をざっとしていただいて、課題ごとにしていただいて、この内容でいいかというところの皆様のご意見をいただきたいなと思いますので、よろしくお願いいたします。

では、まず12、13ページの校舎の増築・改修に関する事を環境部会の事務局からお願いをします。

事務局 では、事務局より説明をさせていただきます。

議題の9番という形で、校舎の増築・改修に関する事、最終的に、どこに増築校舎を造っていくかというところを決めてきたわけなんですけれども、ここに至るまでの、どんな流れで、どんな思いで、最終的に、どういう形でここにまとまってきたのかということをお示しをちょっとこの12、13ページでお示しさせていただきます。

まず、1番ですね、検討の経過というところです。(1)番から(4)番まであります。最初に山岡中学校の現場見学会を8月に行っております。これに伴いまして、まず委員さんがどういう視点でこれから討議を行うといいのかということをお示ししながら見学をいただいております。代表的なことでいきますと、普通教室は11教室に増えますよ、必要となりますよ。あと、設備も更新をしていく必要がありますよ。いろんなことの交流ができる空間もつくったほうがいいと考えますよ。こんなようなことを視点として考えながら見学をいただきました。

そして、9月5日の部会でございます。ここからグループ討議という形を取らせていただいております。それぞれ皆さんが校舎づくりのアイデアについて意見交流を行っていただきまして、提案を発表していただきました。この提案を基に、設計の専門家の意見を踏まえた図面をその次の部会で提示しながら再度確認をしていくという形を取らせていただきました。

9月28日の部会であります。その校舎づくりの考え方、または配置計画の案、これについて、もう一度提案を皆さんの意見の中からお示しをいただきまして、もう一度その検討資料を提示する中で最終的に考えていきたいというふうな流れで、次の11月2日の第5回の部会に入りました。それぞれ今までお示しをいた

いたアイデアの提案、これを再度確認するとともに、校舎づくりにおいて、どういふことを大切にすべきで、どういふ考え方もって校舎を増築していふ、校舎のつくりを決めていふといふのかといふことを部会員の皆様で整理をしたといふ状況になります。その上で意見がまとまりまして、配置計画案を取りまとめたことになります。

それで、2の校舎の増築・改修に関するまとめいたしました。増築・改修に向けては、統合中学校では、既存校舎を有効活用しつつ教育環境を整えるといふ基本構想によりまして、4つの項目がございます。過ごしやすい校舎、豊かな学びを支えるICT環境の整備、多目的ワークスペースの整備、地域の歴史・文化が位置づく校舎、これを基本的に捉えているといふのがまず第一であります。その上で、生徒数の増加により普通教室等が不足してきますよ。または、理科室等の特別教室、こちらも、もう少し広く必要なので、今のままでは不足します。具体的に言いますと、現在の山中の生徒は73名、普通教室が3つ、特別支援教室が2つあるといふ状況。これが、統合しますと336名になります。普通教室は11必要、特別支援教室も3必要と想定されております。このことから、増築も必要、それぞれ校舎内を広くすることが必要といふことを前提で、皆様考えていただきました。

今回、次の13ページにありますように、この4回の検討により、まとめました。皆さんの意見によるものですが、大切な考え方として出されたものになります。増築校舎におきましては、既存校舎の横などの隣接する場所では、やっぱり密集度が高く感じるよといふことで、やっぱりその空間はそのまま生かして、開放的なものは残していきたいといふこと。そして、多くの時間を生徒は教室で過ごします。そのためにも、広くて使いやすい新しい環境の教室を整備。そして、増築する場所は、学校グラウンドの北東側とし、増築棟には普通教室を配置していこうと。

そして、グラウンドや校舎周りについての考え方です。体育の授業などの屋外活動、これは、やはり現在の学校グラウンドを活用すべきであると。その理由、としては、やっぱりけがや体調不良等の保健室への緊急的な搬送、このことも必要ですね。安全性、例えばAEDを利用しなければならないといふような緊急事態があったときでも、すぐに職員が駆けつけることが対応可能である位置、また、不審者や動物等の侵入、この発見は、やはり職員の多くの目線があることにより可能になります。このことがグラウンドの必要な位置であろうといふ考え方です。学校下にありますB&Gのグラウンド、ここもあるといふことで、この2つのグラウンドをいろんなことに有効的に活用できれば一番いい環境ができるのではないかといふものになります。

もう一つが、緊急時の生徒の引渡しといふことが年間の中でもあるわけですが、けれども、このときに引渡ししやすい、これに配慮した車両の通行動線を何とか校舎周りで確保したいといふ考え方になります。

あと、校舎のつくり方といたしましては、やはり地域の特色や文化等、交流、学び合えることができるスペースが必要。不登校や学校になじめない生徒にも

居場所をつくってあげたい。あと、生徒数の減少による将来的な空き教室、これを見据えて有効的な活用が図れるようなつくり方もしていかなければならない。これが、この校舎のつくり方における大きな大切な考え方として提案がなされております。

これを踏まえまして、3番目になります。今回、別紙で図面を示させていただいております。この形を部会としては提案していくというものとしてまとめております。この、先ほど言いました、2の校舎づくりにおける大切な考え方を踏まえたものになっております。その中で、まず、もう少し具体的な提案としましては、このグラウンドの利用のとき、雨天であったり、例えば、夏の暑さにおける日陰の利用、こういうことも考える。または、生徒の引渡し時の利用も踏まえて、幅広い活用ができるピロティがある校舎がいいというものになります。また、新しく造るのであるならば、余裕がある広さということです。図面の説明をいたします。1階、青色で示したところが増築校舎になります。これが3階建てになりまして、1階の部分はピロティと生徒の玄関、そして、給食の配膳のスペースというものを用意する形で、2階、3階に教室タイプの部屋を造っていきこうということです。この図面の点線の部分が廊下というふうに考えていただいて、その南側に3教室ずつ、ですので、2階に3教室、3教室、3階にも3教室、3教室ということで、最大で12教室、スペースがご用意できるという形にしております。

そして、既存校舎とは渡り廊下でつなぐという形を取っております。このグラウンドと校舎とは高低差がございます。ですので、既存校舎の1階と増築する校舎の2階がつながります。同じく既存校舎の2階と増築する校舎の3階をつなげると、こういう形を計画いたしました。そして、やはり南向き、そして横並びという教室ですので、先ほど申しましたように、既存校舎もグラウンドの方向に向いたような形で教室がありますので、増築校舎のほうも南側に向けて3教室ずつという形の横並びの教室を計画させていただきました。こういう形で増築校舎を造ることによって、既存校舎内のスペースも有効的に広く取っていきこうという形で整理ができております。

4番目です。そのほかのアイデアといたしましては、施設面では、既存の校舎の各部屋、それはやっぱり生徒数が多くなるということで、それぞれ広く取っていく。また、木をふんだんに利用する。あと、中庭がございます。中庭もしっかりと改修して、活用できるように残していきたい。あとは、空き教室が出るというところなどの1つの提案としては、教科教室型という形で、教科ごとで別に集えるような形もいいんじゃないかという提案もございました。そのほか、先ほど図書室の在り方で、やはりランチルームがありますが、これをやはり図書室に改装し、両方とも図書室のスペースとして、またはリラックスできる場所というふうなつくりが一番望ましいんじゃないかという提案でございます。

あと、設備面では、やはりバリアフリー。トイレを増やす。エアコン、換気。あとは、セキュリティーを強化。太陽光パネルや手洗い場も増設したいと。こ

のようなことを提案させていただきまして、これらは、今後、具体的な設計に反映させていくという形を取らせていただきたいと思います。

今回、このような流れで、一番大きなのは増築校舎をどこに造っていくのか、どんな校舎にするのかということを取りまとめさせていただきました。これに基づきまして、皆様からのご承認をいただいて次のステップに進んでいきたいと考えております。

まず、校舎の増築・改修に関することにつきまして説明をさせていただきました。よろしく申し上げます。

事務局 部会長、さらに何かつけ加えるようなことはよろしいですか。

環境整備・PTA・コミスク部会部会長

大丈夫です。

事務局 では、まず議題9、この校舎の増築・改修に関すること、これに関して、理事会に提案する、今、案を説明しましたが、これに関するご意見等がございましたら伺います。いかがでしょうか。

はい、どうぞ。

幹事 すみません。もう既に多分折り込み済みとは思いますが、老婆心から。現在の職員室は非常に狭い、それから会議室も同様。20名が最大収容ですので、ぜひ、ご配慮いただきたい。

事務局 職員は増える、会議室の場ももっと必要になってくると。例えば理科室が今1つしかないのが2つ要るとか、いろんなことが広く必要になるということも考慮いたしまして、その校舎内をもっと有効的に使っていこうというふうな計画を、今、立てておるところです。

事務局 そのほかはよろしいですか。

では、議題9に関しては、この内容で理事会に提案するというところでよろしいでしょうか。

はい。では、議題9は、この内容、図面も含めて、これで理事会に提案することに決定をいたします。

続いて、議題19、交流事業に関することについて、事務局より説明をお願いします。

事務局 議題19に関してです。交流事業に関することですが、10月11日、第4回の専門部会で話し合いをさせていただきました。事務局から説明をさせていただいて、その後、4つの小グループで、統合までに行う交流事業のアイデアについて、小学校、中学校も含めて話し合いを行って、各グループの意見の発表をしていただきました。

各グループの意見というのが、この2番、交流事業のアイデアのまとめというところになります。スポーツ交流、合唱宿泊研修、ウェブ交流、ふるさと学習、地域巡り、地域の行事等への参加、合同部活、園児との触れ合い、農業体験、イベント、カルタ大会、職場体験等、出てまいりましたが、学校行事は実際に動かしてやっていくのはやっぱり学校になります。それで、学校の校長先生をはじめ職員が全部やることというのは、なかなかやっぱり難しいところがあり

ますので、それから、内容については予算がかかるもの、非常に準備に時間のかかるもの等がありますので、実務を担当する校長先生方にまず一度、こういった意見の中でいろんなことを考えていただいて、取り入れられるもの、それから、ちょっとなかなか形を変えながらでしか無理なもの、それから、少し言いくいんですが、全くちょっと難しいものもあるかと思っておりますので、それを次回、明日なんですが、取りまとめて検討していただいて、1回で検討が終わるかどうかはちょっと分からないところなんですが、その検討結果について理事会のほうに持っていきけるといいかなということで思っているところです。

特に交流事業等に関しては、ここで大まかな方向についてはご提案はできるんですが、実際に適否というか、その実行は学校になりますので、学校のほうの先生方の意見を聞きながら、具体案をつくって実行していくというような形でよいかどうかということをご提案したいと思います。

以上です。

事務局 部会長さん、何か補足があれば、お願いします。いいですか。

教育活動・学校事務部会部会長

例えばその修学旅行を5つの小学校で同時にできないかというご意見はありましたけど、これはちょっと相当難しいだろうと個人的には把握しています。現在、北中校区の飯地、中野、笠置みたいな恵那北の3校で合同修学旅行をやっていますけど、これが実現するまでには10年以上の準備期間をかけています。1年や2年でおいそれとできることではないです。

事務局 では、ほかの方はよろしいですか。

この内容に関しては、明日、校長会の中でご検討いただくということでもありますので、その内容の報告も踏まえて理事会に方向性という形で上げていくという形でよろしいですかね。いいですか。

では、そのような形で持っていきたいと思います。

じゃあ、続いて、議題21です。学校図書に関する事。これは先ほど少しご説明等もありましたけども、再度、事務局から、あればお願いします。

事務局 再度の説明になってしまいますが、事前に一度、山岡中学校の見学をさせていただいて、もう図書についてはある程度前振りをしながら見学をしていただいた後、実は9月12日の第3回教育活動・学校事務部会のところで、事務局から図書室とはということで、法的な側面だとか、それから先進校の図書館の様子だとか、現在の様子だとか、そういったことをご説明をさしあげました。その中で、今後の新しい図書館について、どんなイメージを持ってつくっていくといいのかということで、委員の皆さんから5つのグループに分かれて意見をいただきました。

それで、10月11日の第4回教育活動・学校事務部会において、事務局のほうで前回まとめた意見の大枠についてまとめさせていただいたものがこれになります。1つが、広いスペースが必要であること。2つ目が、利用しやすい環境づくりが必要であること。3つ目が、快適な空間づくりが必要であること。これについて、どうしても図書館については、学校の増改築とどうしても絡ん

でいくことですので、場所等も含めて早めに環境部会にお伝えをしなければならぬということでしたので、ここでご提案をさせていただいて、大きな枠組のところ、細かな中身の先ほどのお話があった、学習スペースをどこにするだとか、それから、地域の資料の位置だとか、それから、1階、2階をどういうふうにつなげるとか、そういった細かなところについては、設計等もまだ決まっていませんので、これについては、場所が決まった後でということになるかと思えますので、取りあえずは、この3点について環境部会にもお伝えをして、設計案が出てきたところで、さらに具体的な検討に移るという方向にしていきたいということで提案をさせていただきます。

事務局 部会長さんのほう、補足はよろしいでしょうか。

部会長 はい。

事務局 今、環境部会に提案をしてというようなこともございましたが、既に提案済みなんですけども、この辺り、環境部会の部会長さん、副部会長さん、いかがでしょうか。

幹事 具体的には詰めてない。

事務局 そうですね、中身の検討まではね、はい。もちろん、はい。

幹事 ですが、どう言うのかな、事柄は伝わってくるし、当然そういう前にも何かつなぎはあった。

事務局 そうですね。基本的に、環境部会でも図書館を広くしたいという意見は、ここと基本的なことは同じだったと思っていますので、よろしいかなと思います。

幹事 これ、いいでしょうか。

事務局 はい。

幹事 これ、どこでどういうふうに調整していきますか？今2つ案が出ているわけだから。うちの部会でも細かい図書館のやっぱり提案されているわけで。この幹事会で調整していくの？

事務局 今回、理事会に上げていくのは、教育部会で決めた図書館のコンセプト。図書館の計画は、こういう方針で進めていきたいよというところを理事会で承認いただいて、細かなところは今後すり合わせて、事務局で調整をして、幹事会で情報の共有を図りながら、部会で決めていくということになるかと思えます。

幹事 時間がかかるんじゃない？それやっていると。ここで決められることじゃないんだ。

事務局 はい。

幹事 もう一点。進入路に関する意見が相当出ている。道路、市道の改良。これ、スクールバスのところでやるんなら、それはそれでいいんだけど、でも、早めに、これかかっていかないと、改良するとなったら早めにかかるとかかると、増改築の工事なんか絡んでくれば、当然広いほうがいいわけだ。だとしたら、どこから、環境部会から議案を出すことになるのか？

事務局 そうなります。

幹事 だとしたら、出したほうがいいのかのような気がするが、どう思います？もう毎回出ているのよ、必ず。何か緊急時のときの応援とか、お迎えとか。ただ、一番出

てるいのは、こども園。こども園と共同になっちゃっているから、もう非常に危険じゃないかという声が聞こえてきた。だから、その辺のことがあるので、市道の改良のどこを最初から出していったほうが良いような気がする。スクールバスでやるんなら、それでいいけど、そこのところは。

事務局 部会の中で、今、幹事さんがおっしゃったとおり、生徒が多くなれば保護者の数が多くなり、必然的に何かあったときは車の集合も多くなる。そうすると、やはり車の行き来ということが心配である。今の道は、ちょっとやっぱり狭いんじゃないのかというご意見は出ていました。これを今後どういうふうにつくっていくのかというところまで、まだそこまで踏み込んではいないというのが今の状況ですよ。提案をいただいたというところまでになっています。

幹事 提案としたら、スクールバスのところと併せて。

事務局 まだ意見を、まだすり合わせというところには至ってないのは、どうしてもバスの運行に絡んできちゃうというところもありまして、まだそこまで皆さんの意見がまとまり切れてないというのもあったのは事実だったんですけども、大きな意見としては、何とかしたいよねというところまでは、意見は伺っているという状態です。

幹事 うん。確かに、まとめてはない。だけど、希望としてはむちゃくちゃ多かったよ。

事務局 そうですね。

幹事 3つの部会では。だから、どういうふうにするかはいいんだけど、でも、そのところを決めるにしても、またこれ大変だと思うから、大きな問題なので。市道の改良なんかは早めに受けたほうが、後々考えれば効率的じゃないかなという思いがあるんだけど、今日このミッションから見て、全然載ってなかったもので、資料の中には。だから、早めにしたほうが良いような気がするんだけどなという意見です。ごめんね。

事務局 今回のこの部会として出したものにつきましては、まず校舎の位置ということがどうしても理事会にはまず諮っていく必要があるというところで、これをまず整理させていただいたという段階で、ちょっとまだ道路のことにしては、まだ今日の段階ではまとめ切れていないというのが、まず1つですけども。

幹事 いや、だから、そのスクールバスのところと併せてやってくれればいいけど。

事務局 はい。では、まず図書室に関する内容は、この内容で出していくということでもよろしいですかね、まずは。

はい、分かりました。じゃあ、まずそこはそれで決定、確認をさせていただいて、この3つの議案に関しては、まずこれで、まず今回の議題には挙げていくと。ただ、校舎の増改築に関係することになってくるかもしれないですけども、道路の改良に関しても部会のほうからこういった意見が出ているというようなところは少し補足的には出していけるかなと。細かいことについては、もう少し詰めた段階でということにしたいなと思います。

それでは、本日予定しました議題としては以上でございます。なので、今日の3つの議題について、この内容を中心に少し、いただいた意見等も付け加えな

がら今度の理事会に出して承認をいただくというような方向に進めていきたい
と思います。

また、同じように理事会でも各部会長さんのほうから少しご説明をいただい
て、それに補足する形で事務局のリーダーが説明を加えていくというような形
にして、報告、情報共有と、それから議題の提案というふうにしたいと思いま
すので、よろしくお願いします。

幹 事 1つ、すみません。校舎の図面ですね、こちらのほうを見て、今ここで話すこ
とじゃないのかもしれませんが、ちょっと気になるので覚えておいていただ
けるといいかもしれません。

この旧の校舎というか、現在の校舎の前に、体育館を含めて、ここに周回のコ
ースができるという形で、これは恐らく引渡しとか、そういったことを考えた
ときにドライブスルー形式で渡せるような形にされるんだと思うんですけども、
今、左前にあったんですけど、これ、左前だと右下のところから交錯するので、
入りにくいんですけど、最初は右回りにしたほうが、多分。そうすると、どこ
で乗せるかいうのもまた問題になってきますけど、そうしないと多分混雑とい
うか、事故も起きるかなとかいうふうに思っておりますので、ちょっとこの矢
印を。

幹 事 出てましたよ。

幹 事 この矢印の向きが。

事務局 そうですね。向きが、たまたまちょっと、ここ、左向きやけど、そうですね、
右回り、はい。ここはまた具体的な、もっと細かな絵を描くときには、はい。

幹 事 交通整理要るな。

事務局 じゃあ、その他はよろしかったでしょうか。

それでは、以上で今日の議題は全て終了しましたので、これもちまして第1
回の幹事会を終了したいと思います。また、この後、部会、それから理事会と
続きますが、皆様にはお忙しい中、夜遅くと、夜出ていただくということで大
変恐縮ですけども、また今後ともよろしくお願ひしたいと思います。

じゃあ、今日は、これで解散とします。ありがとうございました。